

# 【有志主催】 緑丘会札幌支部 新年交礼会後の2次会 報告書

H13卒 菊地 圭児

新年交礼会後に続けて開催された、有志主催の2次会。事前に参加表明いただいた60名に加え、飛び入り参加の方も50名近くお越しいただき、総勢108名の大盛況となりました。ご参加いただいた皆さまに深くお礼を申し上げます。

## 1. 概要

- (1) 日時： 平成27年2月11日（水・祝）17:00～19:30
- (2) 会場： 中村屋旅館（札幌市中央区北3条西7丁目）
- (3) 参加者： 総勢108名 ※お名前は巻末にて

## 2. 開催趣旨

札幌支部のメイン行事の一つ「新年交礼会」に参加される方々に、2次会としてさらなる交流の場を設けることで、親睦をより深めていただくと同時に、緑丘会ならびに母校への関心を高めていただくことを趣旨としています。

## 3. 内容

### 開会挨拶

H15卒 小室陽介さんの司会進行で2次会がスタート。S62卒 小西一郎幹事長より開会挨拶をいただきました。小西さんからは、新年交礼会での講演（S61卒 吉田理宏さん）の内容振り返りと、文部科学省が進める国立大学への取り組みについての説明がありました。

「先ほどの講演で吉田さんは、『国内の大学同窓会において存在感を感じられるのは、一つは三田会を擁する慶応大学、そしてもう一つは小樽商科大学』と述べられました。

また、文科省は、“国立大学が目指すべき方向性”として、①世界最高の教育研究の展開拠点 ②全国的な教育研究拠点 ③地域活性化の中核的拠点 の3つを示しています。商大が目指すべきは主に③となりますが、商大の良さは“上と下のつながり”です。同窓と学生、教職員との強固な結束をもとに、同窓会、商大、それぞれの存在感を高めていきましょう」



(H15卒 小室陽介さん)



(S62卒 小西一郎さん)

## 乾杯挨拶

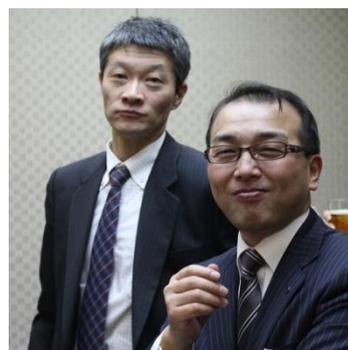
S45 卒 札幌支部副支部長の山田二郎さんより、乾杯のご挨拶とご発声をいただきました。

「同窓の絆がこうして盛り上がってくれて、大変心強いです。本日のこの会、そしてここでのつながりを、意味のあるもの、出会いのあるものにしていきましょう！」



(S45 卒 山田二郎 副支部長)

歓談タイムでは、既に顔見知りの方、そして初参加の方が入り乱れ、名刺を交換したり、近況を伝えあったりと、和気あいあい。また、100名を超える人数となったため、別の宴会場を急ぎよ開けることになりました。いつもの事ですが、学生時代を懐かしむだけではなく、まるで異業種交流会のような盛り上がりとなります。



## 参加者スピーチ（第1部）

何名かの方からスピーチをいただきました。まずは、篠崎恒夫名誉教授。

「小樽商大では、平成27年度より『グローバルマネジメント副専攻プログラム』をスタートさせます。地域に軸足を置きつつ世界で活躍するリーダーを育成するのですが、単に語学を強化するだけでは世界とのきずなは築けず、グローバルにもなれない。この会のような“人との出会い・コミュニケーション”も非常に大切と思います」

※グローバル：グローバル（地球規模）とローカル（地域視点）を掛け合わせた造語

続いて、上富良野から参加いただいた、H12卒 佐藤絵美さん（旧姓 石田絵美さん）

「札幌から上富良野に引っ越し、夫と共に農業をしています。距離は離れましたが、札幌支部のこうした集まりに引き続き参加できてうれしいです。これからもよろしくお願いします！」



（篠崎恒夫 名誉教授）



（H12卒 佐藤絵美さん）

続いて、新年交礼会の当番幹事を務められた、H2卒 谷口晶彦さん。  
株式会社プリンスホテルにお勤めです。

「今年6月に、札幌支部の年次総会を札幌プリンスホテルにて開催いただきます。当日は、本日のこの会と同じように、大いに親睦を深めていただければと思います。皆さんの参加をお待ちしております！」



（H2卒 谷口晶彦さん）

ここで司会の小室さんから会場内に報告があり、日頃から札幌支部を応援してくださっている仙台緑丘会事務局長のS50卒 福田和弘さん、ならびに緑丘会札幌支部長のS43卒 田尾延幸さんからご厚志をいただいた旨の報告とお礼が述べられました。お心遣いに

参加者一同お礼申し上げます。なお、福田さんは仙台よりご参加いただく予定でしたが、体調不良で8日間入院となってしまう、やむなく欠席となりました。現在は徐々に回復され、お酒も飲めるとの事ですので、次回イベント時はぜひお会いしましょう！

この後も、世代を超えての交流が広がっていきました。筆者もこの雰囲気大好きです。現役生から大先輩まで様々な人が集える緑丘会。世代や立場を超えたつながりがどんどん構築されていきます。



## 参加者スピーチ（第2部）

歓談を挟んだ後半の時間帯には、さらにお2人にスピーチをいただきました。  
H7卒 秋田貴之さん。

「三井不動産に勤務し、中央区北2条西4丁目に完成した札幌三井JPビルディングの管理運営を行っています。赤れんがテラスという名の商業ゾーンもありますのでぜひお越しください。あと、小樽商大ビジネススクール（OBS）に合格し、4月からは18年ぶりに商大生となります。諸先輩ならびに諸先生方、よろしくお願いします」



（H7卒 秋田貴之さん）

後日談ですが、秋田さんは転勤が決まり、残念ながらOBS入学は幻となりました…。

スピーチのラストは、S50 卒 小笠原一雄さん。

「仙台緑丘会を代表して、仙台から参りました。最近 NHK ドラマ『マッサン』の効果がニッカウヰスキーが話題になっていますが、宮城県にもニッカの蒸留所が 1 つありまして、本日は宮城県限定販売『伊達』という銘柄のボトルをお持ちしました。1 名限定でプレゼントします！」

というわけで、スピーチからのじゃんけん大会となりました。



(S50 卒 小笠原一雄さん)



見事勝ち残ったのは、H25 卒 成田由和さん。おめでとうございます！



## 閉会挨拶

楽しい語らいでしたが、閉会の時間。H7 卒 寺井貫生さんの挨拶で締めとなりました。

「有志イベントがスタートしたきっかけは、2 年前（平成 25 年）の新年交礼会にさかのぼります。当時は平成卒の参加者が非常に少なく、せっかく来てくれた若手をこのまま帰すのは申し訳ない、との小西さん・八十島さんの思いが今日の盛会につながりました。私も、若い頃は分かりませんでした。こういうつながりは良いなと。そして、こういうコテコテのアナログな集まりも楽しいものだ。これからも交流の輪を広げて、母校や学生をみんなで盛り立てましょう！」



(H7 卒 寺井貫生さん)

## 若人逍遥の歌で締め

---

会場の照明が落とされ、巨大な円陣を組みます。商大生だったことを実感する瞬間です。H23 入学で応援団に所属する岡島正幸さんの口上に続き、若人逍遥の歌の1番を全員で唱和。フレフレ商大、フレフレ緑丘会のエールも切られました。



## 集合写真

---

かなりの人数で写真に全員収まるか少々不安でしたが、会場の奥行きを大きく使ってなんとか撮影できました。ご協力ありがとうございました。



この後、家路につく人、3次会に向かう人とそれぞれ別れ、解散しました。

## 筆者の感想まとめ

---

有志イベントに参加する以前、筆者を含め平成卒の人は緑丘会に対して「見ず知らずの大先輩が多そう」「楽しく交流できる雰囲気なのかどうか？」という感覚だったと思います。結果、緑丘会と距離を置く人ばかりになってしまっていました。

しかし、諸先輩方の努力と熱意のおかげで、有志イベントに参加された多くの方が、この「熱気ある雰囲気」に魅力を感じ、1回きりではなく継続的なお付き合いを楽しむようになりました。筆者も、有志イベントがきっかけで多くの方と名刺を交換し、Facebookでもつながり、お互いの日常風景や興味のあるネタを共有しています。

小樽商科大学という共通項のもと、新たな仲間と出会い、語る事で一体感を味わえる。単なる仕事上の人脈づくりとか営業のために集うのではない、多様な人生を歩む先輩・後輩との損得なきつながり。まるで、プロスポーツチームを応援するファンのような、独特の連帯感、居心地の良さ、そして熱気があるように感じます。筆者も、微力ながら緑丘会や大学の発展を願い、引き続き協力させていただきます。これからも、よろしく願いいたします。

そして、まだ参加経験がない皆さま、次のイベント（6月の札幌支部年次大会）でお会い出来たらうれしいです。お忙しい方もぜひご検討ください。

拙文ですが、ここまでお読みいただきありがとうございました！

## 4. 参加いただいた皆さま（敬称略）

名誉教授	篠崎 恒夫
教授	江口 修
教授	瀬戸 篤
S29	相馬 博美
S29	島村 稔
S36	山田 守之
S36	北村 茂
S36	田中 雄二
S45	上田 一敏
S45	山田 二郎
S49	小山 高史
S50	小笠原一雄
S51	飯田 敏夫
S54	角田 国孝
S54	河村 雅弘
S55	斉藤世司典
S56	八尾 稔啓
S57	福井 郁子
S57	吉田 幸弘
S57	狩野多佳子

S59	西岡 修
S59	佐藤 等
S59	芦原 正敏
S61	吉田 理宏
S62	小西 一郎 (幹事)
S62	長谷山 靖
H1	岩見 真彦
H1	近藤 小波
H1	喜多村 悟
H1	石川 義浩
H1	谷口 知子
H2	谷口 晶彦
H2	加藤 文敏 (新年交礼会当番幹事)
H2	山中 利浩 (新年交礼会当番幹事)
H2	岩代 基 (新年交礼会当番幹事)
H2	篠原 盟人 (新年交礼会当番幹事)
H2	城市 猛 (新年交礼会当番幹事)
H2	佐藤 正浩 (新年交礼会当番幹事)
H2	岡部 敦 (新年交礼会当番幹事)
H2	佐藤 将行 (新年交礼会当番幹事)
H2	尾形のり子 (新年交礼会当番幹事)
H2	高橋 恵子 (新年交礼会当番幹事)
H3	飛谷 正人
H3	宮川 司 (新年交礼会当番幹事)
H3	大西 正幸
H4	渡辺 至宏 (新年交礼会当番幹事)
H4	佐藤 順一
H4	音無 秀樹
H4	原 広明
H4	田中 祥孝
H4	石川 孝彦
H5	八十島 忍 (幹事)
H5	谷津 法彦
H5	住出 尊史
H5	干場 輝明
H6	村上 由江
H6	鴨田美抄子
H6	三宅 英彦 (幹事)
H6	林田 彩子
H6	稲村 興
H6	黒谷 香
H7	研谷 敦
H7	野村 暁男
H7	寺井 貫生 (幹事)
H7	高橋 真美
H7	歌原 邦芳 (幹事)

H7	沢田 隆二
H7	村山 孝広
H7	秋田 貴之
H8	三上 淳
H8	湊谷 貴幸
H8	久保田 優
H9	山谷智恵子
H9	石田香名子
H9	三上 和義
H9	佐藤 大輔
H10	野崎由起子
H10	松井 大翅
H11	河崎 智之
H12	百田 希望 (幹事)
H12	佐藤 絵美
H13	菊地 圭児 (幹事)
H15	垣野 直文
H15	小室 陽介 (幹事)
H18	須川 正啓
H18	成田 祐樹
H18	横幕 敦彦
H19	小崎 尊
H20	佐藤真美子
H20	中津川雅宜
H20	櫛田 泉
H21	湯谷 拓朗
H24	久保田信大
H25	成田 由和 (幹事)
H26	和田はるな
OBS 2年	齋藤 厚
現役 4年	吉田 匡克
現役 4年	岡島 正幸 (幹事)
現役 4年	南谷 耕平
現役 4年	澤田 菜穂
現役 4年	林 圭司
現役 4年	石原小百合
現役 3年	堀内奎井子
現役 3年	阪井 亮太
現役 3年	光永 晴貴
現役 3年	澤口 敦希
現役 3年	神戸 志織
現役 2年	谷内 広夢

以上